

地域の医療をサポートする情報誌

Caress press

カレスプレス - 愛と信頼の輪 -

2018
春号

No.28

CONTENTS

特集

カレス保育園「キッズタイム」オープン！

MEDICAL ONLINE

クリニカルシミュレーションセンターのご紹介

NURSE*NURSE - 新人看護師 この1年を振り返って

TOPICS

お正月に「盤溪神社」と福引き大会を実施
入居者に人気の映画鑑賞会を定期開催

特集

時計台記念病院
カレス保育園キッズタイム
KidsTime オープン!

3月1日、企業主導型保育所としてカレスサッポロビルに開園した「カレス保育園キッズタイム」を紹介いたします。

——「カレス保育園キッズタイム」の目的と概要について

カレス保育園キッズタイム
園長 小原 淳
(時計台記念病院 事務部長)

このほど、3月1日にカレスサッポロビル1階に「カレス保育園キッズタイム」を新規開設いたしました。これまで運営してきた院内保育園「らんらん保育園」は定員や広さに限りがあり、利用職種を看護師に制限せざるを得ない状況にありました。開園から5年半を経て預かり児童数が定員に達し、他の職種からも要望が多く寄せられていたことを踏まえ、法人として福利厚生を充実させるべく昨年8月に着工したものです。何より園児が学童

までの期間を伸び伸びと過ごせる保育環境を整備することが最も重要な目的です。

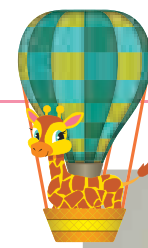
「カレス保育園キッズタイム」が従来の院内保育園と最も違う点は、事業形態の違いとなります。本保育園は国が主導する「企業主導型保育事業」として許可を受け運営しております。区分の上では無認可ではありますが、認可保育園と同等の基準とされており、この基準を満たすことにより保護者が安心して子どもさんを預けることが可能となります。併せて施設内職員に限定されていた預かり枠も契約企業へ拡大し、定員も現在の4倍となる最大60名に広がりました。敷地面積も4倍となり、保育内容においては一時保育、夜間保育を新たに開始。夜間勤務の職員へ配慮した運営となっています。また、月齢ごとに保育室の区分けと月齢に応じた保育環境と知育を新たに提供いたします。



▲ エントランス



▲ 廊下



①



②



③



④



⑤

①キッズタイム入口 ②0歳児室 ③1歳児室 ④2歳児室 ⑤3歳児室

またハード面においては園児の安全確保に最大限配慮し、空調を含めた全ての設備を新設。敷地の隅々まで検討を重ねた安全対策が施されており、その内容は他の認可保育園を凌駕していると自負しております。また知育の分野では、リトミック(音楽教育)、英語、数字などのプログラムも整備し、園児の健やかな保育を目指します。

保育開始は3月2日からとなります。法人傘下施設の職員は条件を満たせば利用可能であり、保育料金も法人からの補助を受け通常より割安での利用が可能です。月決め保育、一時保育、夜間保育、延長保育などの保育環境をラインナップし、勤務の多様化に即した対応となっております。カレスサッポロはこれからも職員における子育て中の就労環境を応援していきます。

子育てと仕事を両立できる環境に感謝

時計台記念病院
看護部長 根元 文栄

待ちに待ったカレス保育園「キッズタイム」がカレスサッポロビル1階(中央区北1条東1丁目)にオープンしました。以前は、時計台記念病院アネックス館1階に院内保育園があり、時々そっと中を覗くと、園児たちの可愛い笑い声とともに楽しそうに走り回っている姿が目に入り、元気をもらっていました。気が付くところのぼのとした気持ちになり、子供達の笑顔は大きな癒しのパワーがあると実感されます。

日々大きくなる保育園の子供達を見ながら、もう少し広い空間があるといいなと勝手に思っていたのですが、キッズタイムは広いだけではありません。楽しさや温かさ、目に見えない愛が沢山詰め込まれた保育園となっていると感じます。

安心して子育てと仕事を両立できる環境が整ったことは、スタッフにとって大きな朗報であり、職員一同、今後もさらなる医療の質向上に努めて参りたいと思います。



▲ トイレ





クリニカルシミュレーションセンターは看護職、介護職、コメディカルスタッフなど様々な職種のシミュレーション教育が行える施設として 2015 年に誕生いたしました。「何度でも、安心して失敗できる」をコンセプトに、シミュレーショントレーニングのメリットを最大限に活かした教育の場として安全でより質の高いケアの実践に向けて学ぶことができます。

今回は、このクリニカルシミュレーションセンターの主な活用についてご紹介いたします。

—— 新人教育の利用について

平成 29 年度の法人新人看護職員研修では、基本技術の習得の分野でシミュレーションセンターを活用していただきました。厚労省の提示する新人看護職員研修ガイドラインに沿ってそれぞれ法人傘下施設の特徴を踏まえ、教育委員会と共に半年間のプログラムを策定。主な内容は静脈注射などのタスクトレーニング、複数患者の検温など場面を想定したシチュエーション・ベースド・トレーニング、BLS などのアルゴリズムに則った急変対応トレーニングです。その他、看護実践の思考過程を磨く机上シミュレーションなど当センター独自の新人看護師を対象にした「寺子屋」も実施しました。

—— 寺子屋を開催

シミュレーションセンター発信で法人全施設を対象とした勉強会「寺子屋」を開催しています。今年度は月 1、2 回のペースで実施し、特に急変対応のシミュレーションはニーズがあり、各施設から多くのスタッフに参加していただきました。

急変対応以外にはタクティールケア体験や呼吸の

フィジカルアセスメント、危険な兆候を見逃さないというテーマの机上シミュレーションも実施しました。その他、今年度は看護職だけでなく介護職における急変対応時のトレーニングを実施する機会も多くありました。多職種連携の重要性が謳われている昨今、今後より多くの協同シミュレーションの機会が増えていくものと思われます。それらのニーズにも応えていけるよう当センターでは様々なシナリオを準備していければと思っています。

—— 多職種の利用について

今年度は診療放射線技師のタスクトレーニング「静脈留置針の抜針」で、マネキンシミュレータの「さくら」「さくらこ」両名が“大活躍”しました。トレーニングでは安全に針を抜くという技術取得が目的ですが、現場では技術と同時に丁寧な説明や声掛け、ねぎらいの言葉も重要です。抜針の他、三方活栓など静脈ルートの取り扱いもタスクに含まれており、何度も繰り返すトレーニングの中で、皆さん毎回、微笑む「さくら」に対して、検査の説明や声掛けを自然にしてくれていました。



▲ 診療放射線技師のタスクトレーニングの様子

介護職員初任者研修 ケアカレス

(旧ホームヘルパー2級)

年2回
開講

～設備が整った施設でどなたでも介護の基礎が学べます～
クリニカルシミュレーションセンターを会場に「ケア・カレス」を年2回開講しています。技術習得にはシミュレータを使用した授業が受けられ、経験豊富な講師が受講修了までバックアップします。介護に興味のあるかたはホームページをご覧ください。

開 講 6月・11月(年2回) 会 場 クリニカルシミュレーションセンター
開講月の2か月前より募集開始いたします

【ケアカレス】<http://www.caress-sapporo.jp/carecaress/>

カレス クリニカルシミュレーションセンター

どなたでも医療に関するシミュレーショントレーニングを行う場としてご利用いただけます【完全予約制】

見学随時
受付中

TEL (011)218-3337

受付時間 平日8:30～17:00

札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサップロビル7階
<http://www.caress-sapporo.jp/simulation/>

新人研修を通して 不安から自信へ 変わりました

柴田 和幸

昨年4月に入職し、ほとんどの事が初めてといった状態で仕事を始めました。わからない事、うまくできないことがとても多く、「本当にできるようになるのだろうか」といった不安に悩まされたものです。そんな中でも充実した研修制度や、常に意識して面倒を見ていただいた先輩方のおかげで、様々な仕事ができるようになりました。気がつくとう職当初の不安はいつの間にかなくなっていました。来年度は、この1年間に自分が受けた教を新しく入ってくる後輩に伝えていくことを目標にしたいと思います。



日々成長できるよう、 毎日を歩んで いきます

佐林 七海

入職してからの1年は、あっという間に過ぎていきました。嬉しいお言葉を患者さまや先輩方から頂くこともありました。毎日が忙しくていくと、自分がどのくらいできるようになったかを実感することは少なかったため、皆さんからの声掛けは、とても励みになりました。でも、まだまだ考え方が浅いところもあり、様々なアドバイスを頂くことも多いです。今後も日々成長していくことを忘れずに、焦らず毎日を歩んでいきたいと思っています。



患者さまの 笑顔を励みに 努力します

金丸 真奈

昨年4月から1年間勤務させていただいた分らないことだらけだったのが、先輩方にやさしく指導してもらい、少しずつ仕事にやりがいを感じられるようになりました。学生時代は、循環器分野に苦手意識があり、不安に思っていたが、新人研修や学習会で少しずつ分かるようになってきました。患者さまの病気が良くなり、笑顔で退院していく姿を見ると、この仕事をしてよかったと思います。2年目も患者さま一人ひとりの個性に合った看護を提供できるように努力していきます。



支えられる 側から 支える側に

村上 梨艶

入職した当初は、分からないことだらけで毎日が不安でしたが、プリセプターさん、そしてチームメンバーのフォローのおかげで、技術の獲得や患者さまとの関わり方などたくさんの事を学べたと思います。悩んでいる時いつも優しく声をかけてくださった先輩や、一緒に支えあってきた8人の同期がいてくれたので1年間頑張ってきたと思います。これまでに周囲に支えられてきた私ですが、2年目は患者さまを支えることができる看護師を目指していきたいと思っています。



目標を持って 課題解決に 努めます

佐藤 優衣

入職以来の月日を振り返ると、多くを学び、同時に課題も感じた1年だったと感じます。学んで成長した面としては、広い視野で患者さまの状態を考えて行動できるようになってきたことです。しかし、まだまだ不足していることは多々あり、自分自身の課題もあります。今後も学習を継続していき、実現可能な目標を立てて仕事に励んでいこうと思います。



報告・連絡 相談の大切さを 学びました

近澤 愛

私はこの1年で報告・連絡・相談の大切さを学ぶことができました。それらは、患者さまの状態把握を共有する方法であり、また患者さまの状態変化への早期対応につながる大事なポイントです。しかし報告のタイミングや簡潔な内容で伝える事が難しく、1年目の大きな課題でもありました。先輩たちに日々優しくご指導頂き、少しずつできるようになっている事が増えています。2年目以降もしっかり頑張っていきたいと思っています。



看護師としての 成長を実感した 1年でした

蔵谷 友子

まだまだ未熟な部分はありますが、患者さまや先輩方から日々学び、多くの支えをもらいながら働いていくことができました。もうすぐ1年が経ち、看護師として成長させてもらったことを実感しています。これからも患者さまとのコミュニケーションを大切に、自分の看護を深めていけるように学んでいきたいと思っています。



課題をクリアし、 ステップアップを 目指します

石川 悠

病棟で働き始めて約1年が経ち、入職時よりも少し気持ちに余裕を感じられるようになってきました。最近では看護師として少しずつ成長してきていることを実感できるようになりました。2年目に向けての目標、課題が明確になってきたため、それに向けてさらにステップアップできるよう、自分なりの看護を大切にしながら頑張っていきたいと思っています。



看護師の理想像を 目指して、日々努力 していきます

穴戸 亜佳音

自分にとって看護師は憧れの職業でした。この1年、病棟で働く先輩方の教えや経験させていただいた沢山の事柄を通して、自分が理想とする看護師像を考えるようになりました。今は、その理想像にほど遠い自分の姿に苛立ってしまうこともしばしばですが、憧れとそこに近づきたい思いは変わりません。これまでお世話になった方々へ心から感謝しています。これからもこの気持ちを忘れずに日々努力していきたいと思います。



新人看護師 Nurse* Nurse

この1年を振り返って

北光記念病院 & 時計台記念病院

落ち着いて 周りを見ながら 仕事に邁進します

嘉代 真弓

入職した頃は処置やケア、薬剤や病態など分からないことが多くありましたが、病院での実務や自宅での勉強を通して、少しずつではありますが理解できるようになってきました。しかし、今でも不足している知識や技術があるため、2年目になっても疾患や治療についてしっかり勉強していこうと思います。また、1年目の時には周りが見えていないことが多々あったため、周囲の動きを見ながら働くことを心がけ、焦らずしっかり仕事に励んでいきたいと思っています。



戦力になるよう 知識を深め、 よりよい看護を 提供していきたいです

川崎 茄々実

入職時に比べ、できる処置なども増えてきていると思います。処置については、何度も繰り返してできるようになると、とても嬉しく感じます。先輩方への報告・連絡・相談も最初は苦手で、タイミングと内容はどうしたらよいのか戸惑いましたが、今では早めに相談できるようになってきていると思います。病棟のメンバーとして、戦力になれるよう、もっともっと疾患・看護について知識を深め、患者さまへ最善の看護を提供できるよう日々努力していきたいと思います。



知識を着実に増やし、 自信を持って 看護に取り組みます

眞屋 友歌

先輩方から指導やアドバイスを頂き、患者さまやご家族への接し方をはじめ、看護技術、検査、疾患などに関する知識を1つずつ着実に身につけることができました。看護技術は、先輩の手技の「見学→見守り」から「実施→ひとり立ち」をすることで、不足点をその都度補い、自分の中で整理しながら取り組んできました。今では入職時よりも自信を持って看護ができるようになったと思います。



患者さまのことを 考えながら 看護の大切さを 学びました

只野 有起

この1年間では様々なことを学びました。最初は麻痺や失調のある患者さまのケア歩行を思うように出来ず不安でしたが、現在は転倒のリスクを考えながら行う事ができるようになりました。また1日の中でリハビリに多くの時間を費やす患者さまにとって、活動と休息のバランスが大切であること、リハビリの効果を高めるには休息を適切に図ることが重要であると学びました。今後は患者さまの動きを予測しながら関わることで、アセスメント力をつけるために正しい知識を身につけていきたいです。



TOPICS

お正月に「盤溪神社」と福引き大会を実施 – 介護老人保健施設 けあ・ばんけい



職員手作り「盤溪神社」

今年のお正月、介護老人保健施設 けあ・ばんけいでは利用者さまに初詣気分を味わっていただこうと、職員手作りの「盤溪神社」を1階デイケアルームに設置しました。

毎年恒例の行事となっている「盤溪神社」は、楽しみにされている方も多く、今年もたくさんの利用者さまが参拝されました。

投げ入れられたお賽銭は、職員がしっかりと北海道神宮へ奉納いたしております。

参拝後、デイケアでは福引き大会を開催しました。利用者さま全員に景品が当たるよう特賞から5等までご用意し、特賞では有名高級羽毛ブランケットなどを用意。参加された皆さんに大変喜ばれておりました。

介護老人保健施設 けあ・ばんけい ホームページ：<http://www.carebankei.jp/>

入居者に人気の映画鑑賞会を定期開催 – カレス プレミアムガーデン

カレスプレミアムガーデンでは、入居者さまを対象に5階シアタールームで映画鑑賞会を定期開催しています。このシアタールームには85インチの大画面4Kテレビとブルーレイプレイヤー、ホームシアターシステムが完備されており、映画館さながらの迫力と臨場感で映画を楽しむことができます。

参加される入居者の皆様からは毎回好評をいただいております。最近では2月16日にオードリー・ヘプバーン主演の名作「ティファニーで朝食を」(1961年)を上映。青春時代を思い出した方も多かったようで、参加された皆様は談笑しながら楽しく鑑賞されておりました。



シアタールームで映画鑑賞

地域包括ケア拠点施設 カレス プレミアムガーデン ホームページ：<http://www.p-garden.jp/>

平成29年度第2回リスクマネジメント研修実施報告 – 北光記念病院

2月7日、今年度2回目となるリスクマネジメント研修を北光記念クリニック2階の地域ふれあい研修センターで開催。テーマは「急変だ！119だ！コールの先は誰？～急変対応に関する理解度調査の結果から～」を見て

みよう！安全確認動作」としました。

この日に先立ち、当院では職員にアンケート調査を実施。AEDはどこにあるか、もし売店前で人が倒れていた場合、119コール(コードブルー)をどこにかけたらよいか、患者さまが急変し

た場合、救急カーをどこから持ってきたらよいかなどを聞き、まとめておきました。

研修当日は、この「急変対応に関する事前の理解度調査」の結果を踏まえて、当院における医療安全管理部門のリスクマネージャーが講演。その後に正しい安全確認動作に関するグループワークを行いました。参加者からは「基本中の基本が重要だと認識できた」「グループワークもありイメージしやすかった」といった感想が寄せられ、急変対応・安全確認動作に関する正しい知識を再確認する機会となりました。



リスクマネージャーによる講演



グループワークの様子

北光記念病院 ホームページ：<http://www.hokko.or.jp/>

第62回日本生殖医学会学術講演会・総会に参加して – 時計台記念病院

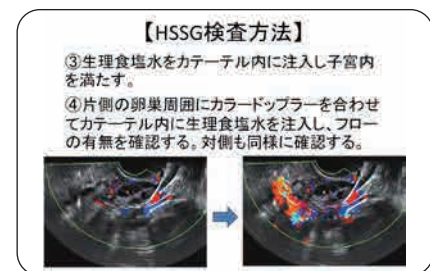
時計台記念病院 女性総合診療センター・板橋 詠子

昨年11月16～17日の2日間、山口県にある海峡メッセ下関と下関市生涯学習プラザを会場に、第62回日本生殖医学会学術講演会・総会が開催されました。この中で私は、「カラードップラーを用いたHSSGによる簡便な卵管疎通性検査」と題する講演を行いました。

不妊症の精査には卵管の疎通性の評価が欠かせません。一般的に広く行われているHSG(hysterosalpingography)は、

X線の被ばくやヨード剤使用の問題に加え、撮影検査室の移動といった煩雑さを伴います。講演では、安価でかつ安全、簡便に行えるHSSG(hysterosalpingo sonography)にカラードップラーを併用し、卵管疎通に関しHSGとの一致性、疼痛を比較。カラードップラーを用いることの有用性について報告しました。

時計台記念病院では女性医師を中心に、多岐にわたる婦人科疾患を診療しています。中でも不妊治療については、①生殖補助医療②低侵襲手術③不育症・



演題：カラードップラーを用いたHSSGによる簡便な卵管疎通性検査

着床不全・生殖医療外来④移行医療など包括した診療体制を整えています。

不妊症・不育症に関するカウンセリングも行っていますので是非ご相談ください。

時計台記念病院 不妊・不育の電話相談専用ダイヤル
☎011-251-1363

※電話相談の日程につきましてはホームページをご確認ください。
<http://www.tokeidaihosp.or.jp/center/woman/art-tel.html>

「第6回F.S学術大会」を開催 – 時計台記念病院主催 施設合同

時計台記念病院 リハビリテーション部 作業療法科・三上 裕貴

2月7日、カレスビル8階のカレス8ホール(札幌市中央区)で開催された時計台記念病院リハビリテーション部主催「第6回F.S学術大会」について報告いたします。「F.S」とは、①Fresh Staff ②First Step という意味合いがあり、本大会は、学術活動に関する初学

者を対象とした研究発表会という位置付けです。今回は、時計台記念病院、北光記念病院、よつば家庭医療クリニックから計57名のスタッフが参加しました。

当日は、リハビリスタッフだけではなく医師から質問や意見が多く出され、会場では熱いディスカッションが交わされました。発表者である若手スタッフも臨床の疑問を明らかにする貴重な



質問や意見交換が交わされました

経験になったと思われます。ここで得られた知見を今後の研究の発展や患者さまの利益につなげていきたいです。

第3回診療技術部研究発表会を開催しました – 時計台記念病院

2月20日、時計台記念病院主催「第3回診療技術部研究発表会」をカレス8ホール(カレスサッポロビル8階)で開催。合計59名の参加がありました。今回は診療技術部以外にリハビリテーション部も参加し、計8題の演題が発表され、質疑応答が活発に行われました。

この研究発表会は、他部署が何を研究しているかを知ること、それぞれの部署の研究活動の活性化を促進。今後の臨床に活かす事を目的としています。リハビリテーション部も加わり、他の部署と共同に研究することで、様々な視点から切り込んでいける事を実感できた発表会でありました。



質疑応答が活発に行われました

時計台記念病院 ホームページ：<http://www.tokeidaihosp.or.jp/>

【基本理念】

原点から考えなおす保健・医療・福祉

～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～

社会医療法人社団 カレス サッポロ 関連施設のご案内

■ 法人本部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-207-1331 FAX 011-207-2332

■ 北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】

内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科

■ 北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】

内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科

■ 時計台記念病院

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

□通所リハビリテーション

■ 時計台記念クリニック

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・糖尿病内科・腎臓内科
脳神経外科・形成外科・リウマチ科・婦人科・眼科・放射線科

■ 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

□介護老人保健施設

□短期入所療養介護

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

■ クリニカルシミュレーションセンター

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル7階

TEL 011-218-3337 FAX 011-218-3338

■ 札幌市中央区介護予防センター北一条

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-251-1340 FAX 011-231-5433

地域包括ケア拠点施設

カレス プレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北12条東4丁目1番1号

■ よつば家庭医療クリニック

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

【診療科目】

内科（総合診療）・小児科・緩和ケア内科

訪問診療も行っております

□通所リハビリテーション

□訪問リハビリテーション

□ 住宅型有料老人ホーム

カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

□ 居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター

TEL 011-722-3335 FAX 011-722-2233

□ カレス訪問看護ステーション

TEL 011-722-2522 FAX 011-722-2233

□ カレスヘルパーステーション

TEL 011-722-2511 FAX 011-722-2233

□ カレスデイサービスセンター

TEL 011-722-3337 FAX 011-722-2233

□ カレス定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所

TEL 011-722-3336 FAX 011-722-2233

カレス サッポロ

検索

<http://www.caress-sapporo.jp/>